

工事内容確認チェックシート(賃貸住宅リフォーム融資(省エネ住宅))

申請者名

工事監理者名
(工事監理者がいない場合は、工事施工者が記名してください。)

私は、適合証明申請に当たり、実施したリフォーム工事について次表の基準に適合していることを確認しました。

※下表の確認項目のうち実施した工事についてのみ確認してください。

実施した 工事の種類	確認項目※ ※工事を実施した箇所についてのみ 記入してください。	確認内容	申請者 現場 確認欄 <input checked="" type="checkbox"/>	備考
1.断熱改修工事(省エネ基準(仕様基準))	壁の断熱構造	断熱材の種類、厚さが所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
	屋根又は天井の断熱構造	断熱材の種類、厚さが所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
	床の断熱構造	断熱材の種類、厚さが所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
2.断熱改修工事(断熱材使用量基準)	断熱材の使用量	断熱材の種類、使用量が所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
3.開口部断熱工事(省エネ基準(仕様基準))	窓等の仕様	建具の材質・形状、ガラスの種類・構成が所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
	ドアの仕様	ドアの材質・形状、ガラスの種類・構成が所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
	ひさし・軒等の状態	ひさし・軒等の形状・寸法等が所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
	付属部材の設置状態	付属部材が所定のとおり設置されていること。	<input type="checkbox"/>	
4.省エネルギー設備設置工事	太陽光発電設備	仕様及び設置状況が所定のとおりであること。	<input type="checkbox"/>	
	太陽熱利用設備	仕様及び設置状況が所定のとおりであること。	<input type="checkbox"/>	
	高断熱浴槽	仕様及び設置状況が所定のとおりであること。	<input type="checkbox"/>	
	コージェネレーション設備	仕様及び設置状況が所定のとおりであること。	<input type="checkbox"/>	
	電気ヒートポンプ給湯機	JIS C9220に基づく年間給湯保温効率又は年間給湯効率が3.0以上であること。	<input type="checkbox"/>	
	潜熱回収型ガス給湯機	給湯部熱効率が94%以上であること。	<input type="checkbox"/>	
	潜熱回収型石油給湯機	連続給湯効率が94%以上であること。	<input type="checkbox"/>	
ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機	熱源設備は電気式ヒートポンプとガス補助熱源機を併用するシステムで貯湯タンクを持ち、年間給湯効率(JGKAS A705)が102%以上であること。	<input type="checkbox"/>		

注1) 申請者、工事監理者又は工事施工者は、太枠で囲われたところをチェック又は記入してください。

注2) 「所定の」とあるのは、設計図書等に記載されている事項を意味しています。